

平成21年度(2009年度) 建設コストの計画と実績

[単位:百万円(消費税込み)]

道路名(区間名)	債務引受 限度額 (計画) (A)	債務引受額 (実績)			(D)-(A)	債務引受限度額と債務引受額の差額についてのコメント
		平成20年度まで (B)	平成21年度 (C)	計 (D)=(B)+(C)		
北海道横断自動車道黒松内釧路線 占冠IC～トマムIC新設事業 26.2km	58,724	0	51,079	51,079	△ 7,644	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も移管に伴う財産整理 や雑工事等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
日本海沿岸東北自動車道 中条IC～荒川胎内IC新設事業 9.8km	25,217	0	15,563	15,563	△ 9,653	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も防犯対策等の残事 業を引き続き実施する必要があること等による。
東関東自動車道水戸線 茨城空港北IC～茨城町JCT新設事業 8.8km	27,031	0	17,266	17,266	△ 9,764	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も立入防止柵の設置 や移管に伴う財産整理等の残事業を引き続き実施する必要があること等 による。
東北縦貫自動車道弘前線 富谷JCT新設事業	4,456	0	2,637	2,637	△ 1,818	JCT新設は完成し供用を開始しているが、開通後も側道整備及び移管に 伴う財産整理等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
東北横断自動車道いわき新潟線 船引三春IC～郡山東IC改築事業	4,616	3,110	170	3,281	△ 1,334	供用の開始に伴う工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
関越自動車道上越線 豊田飯山IC～信濃町IC改築事業	27,392	0	24,455	24,455	△ 2,936	本線幅は完成し供用を開始しているが、開通後も盛土場整備工事等 の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
北関東自動車道 壬生PA新設事業	2,826	1,479	70	1,550	△ 1,275	供用の開始に伴う工事数量の確定等により、差額が生じたもの。
北関東自動車道 笠間PA新設事業	2,147	908	74	983	△ 1,163	供用の開始に伴う工事数量の確定等により、差額が生じたもの。
一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 川島IC～桶川北本IC新設事業 5.7km	7,710	0	4,642	4,642	△ 3,067	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も立入防止柵の設置 等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
一般国道47号(仙台北部道路) 利府しらかし台IC～富谷JCT新設事業 6.6km	3,351	0	1,930	1,930	△ 1,420	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も立入防止柵の設置 等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
北海道縦貫自動車道函館名寄線 落部IC～八雲IC新設事業 16.0km	8,397	0	5,700	5,700	△ 2,696	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も移管に伴う財産整理 や雑工事等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
北海道横断自動車道黒松内釧路線 トマムIC～十勝清水IC新設事業	36,911	34,467	918	35,385	△ 1,525	供用の開始に伴う工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
常磐自動車道 山元IC～互理IC新設事業 11.5km	17,587	0	11,569	11,569	△ 6,017	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も移管に伴う財産整理 等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
東関東自動車道水戸線 松戸IC～高谷JCT新設事業	802,043	0	1,124	1,124	△ 800,918	東京外環自動車道の交差構造物施工のための京葉道路迂回路の引渡 であり、本体工事はまだ施工中であるため。
北関東自動車道 宇都宮上三川IC～真岡IC新設事業	26,967	20,639	336	20,975	△ 5,991	工事完了に伴う事業損失補償箇所の確定及び供用の開始に伴う工事数 量の確定等により、差額が生じたもの。
北関東自動車道 笠間西IC～友部IC新設事業	24,173	19,967	314	20,282	△ 3,890	工事完了に伴う事業損失補償箇所の確定及び供用の開始に伴う工事数 量の確定等により、差額が生じたもの。
北海道縦貫自動車道函館名寄線 八雲PA新設事業	1,296	0	428	428	△ 867	PA新設は一部完成し供用を開始しているが、開通後も駐車場の整備等 の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
北海道縦貫自動車道函館名寄線 黒松内JCT新設事業	2,010	0	1,242	1,242	△ 767	JCT新設は完成し供用を開始しているが、開通後も交通管理施設工事 等の残事業を引き続き実施する必要があること等による。
北海道縦貫自動車道函館名寄線 虹田洞爺湖IC改築事業	3,554	2,684	465	3,149	△ 404	雪氷管理施設工事の完了に伴う費用の確定及び供用の開始に伴う工事 等数量の確定等により、差額が生じたもの。
北海道横断自動車道黒松内釧路線 本別IC改築事業	1,045	0	359	359	△ 685	IC改築は完成し供用を開始しているが、交通管理施設工事等の残事業 を引き続き実施する必要があること等による。
東北縦貫自動車道弘前線 黒磯板室IC新設事業	1,471	1,233	17	1,250	△ 220	供用の開始に伴う工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
東北横断自動車道いわき新潟線 いわきJCT～いわき三和IC改築事業	7,059	5,490	213	5,704	△ 1,354	供用の開始に伴う工事等数量の確定等により、差額が生じたもの。
東北横断自動車道いわき新潟線 差塩PA～小野IC改築事業	4,715	3,852	148	4,001	△ 713	工事完了に伴う事業損失補償箇所の確定及び供用の開始に伴う工事等 数量の確定等により、差額が生じたもの。
東関東自動車道水戸線 三郷JCT～三郷南IC改築事業	2,293	0	731	731	△ 1,561	工事の完了に伴う工事数量の確定等により、差額が生じたもの。
一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 鶴ヶ島JCT～川島IC新設事業	13,021	7,609	647	8,257	△ 4,763	工事完了に伴う事業損失補償箇所の確定及び供用の開始に伴う工事数 量の確定等により、差額が生じたもの。
一般国道14号(京葉道路) 幕張PA改築事業	4,766	3,927	99	4,026	△ 739	工事完了に伴う事業損失補償箇所の確定及び供用の開始に伴う工事数 量の確定等により、差額が生じたもの。
北海道縦貫自動車道函館名寄線等 平成21年度修繕事業	64,431	-	37,064	37,064	△ 27,367	事業計画の見直し、関係機関協議による工事発注時期の見直し及び複 数年工期設定等に伴う機構引渡し時期の見直しによる。

注1)平成21年度(2009年度)に債務引受けを行ったものについて、継続中事業を含めすべて記載している。なお、 は、平成21年度に完了している事業である。

注2)端数処理の関係上、計が合わないことがある。

注3)修繕事業に関する債務引受限度額(計画)は、平成21年度までの債務引受限度額(計画)の累計から、平成20年度までの債務引受額(実績)を控除している額である。